

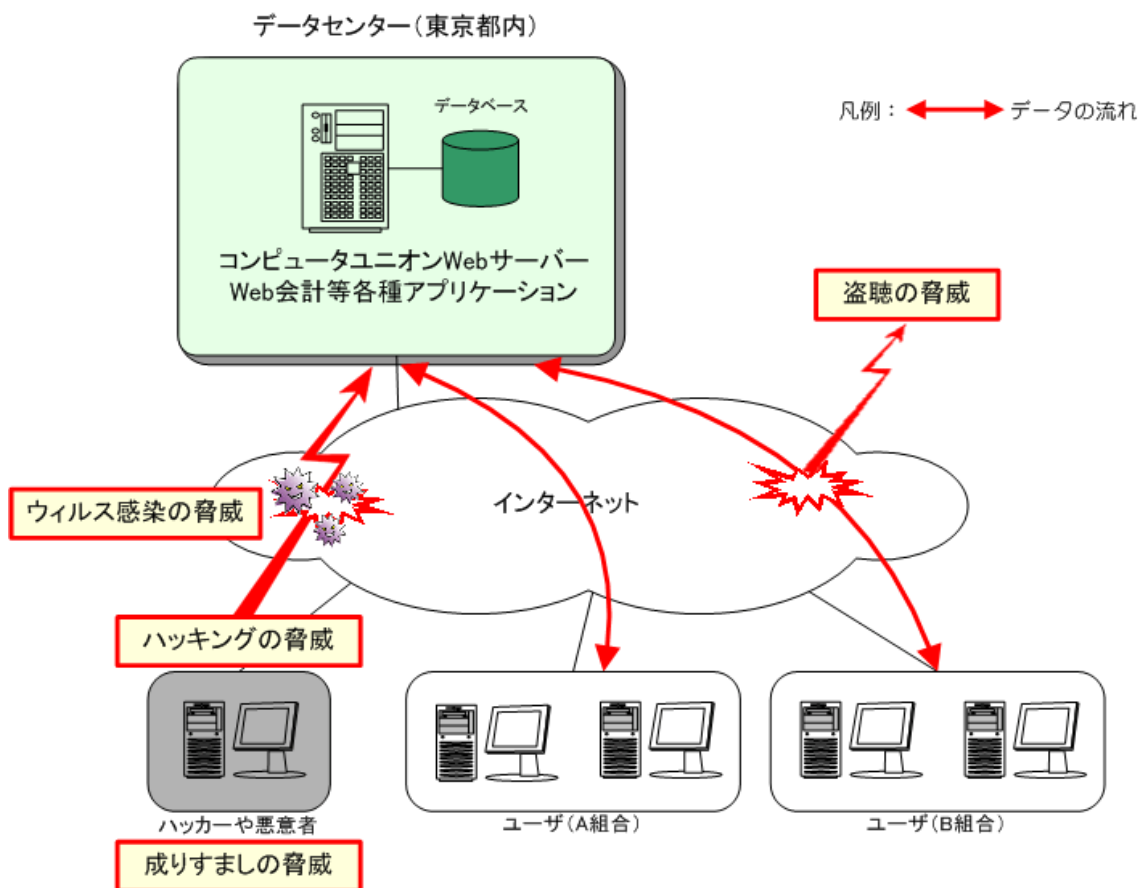
## Web 会計のセキュリティについて

Web 会計におきましては皆さまに安心してご利用いただけるよう、インターネット上の人為的な脅威、Web サーバー等における脅威に対して万全のセキュリティを施すとともに、ユーザーにおけるセキュリティの確保を図るための対策を用意しています。

### 1. インターネット上の人為的な脅威と対策

Web 会計は下図の通り、インターネットを利用してサービスを提供いたします。

ですから、会計データをインターネット上に置くことになり、ハッキングなどの脅威にさらされることとなります。



#### (1) ハッキング対策

ファイアウォールを導入し、また、不要なポートを遮断することで、不正アクセスによる攻撃や、データの盗聴・改ざんを防いでいます。

#### (2) ウィルス対策

Web 会計におけるサーバーではメールは送信のみで受信を行わないため添付ファイルなどからのウィルス感染はありません。また、サーバーで他のサイトにアクセスすることもないのでブラウザからの感染もありません。

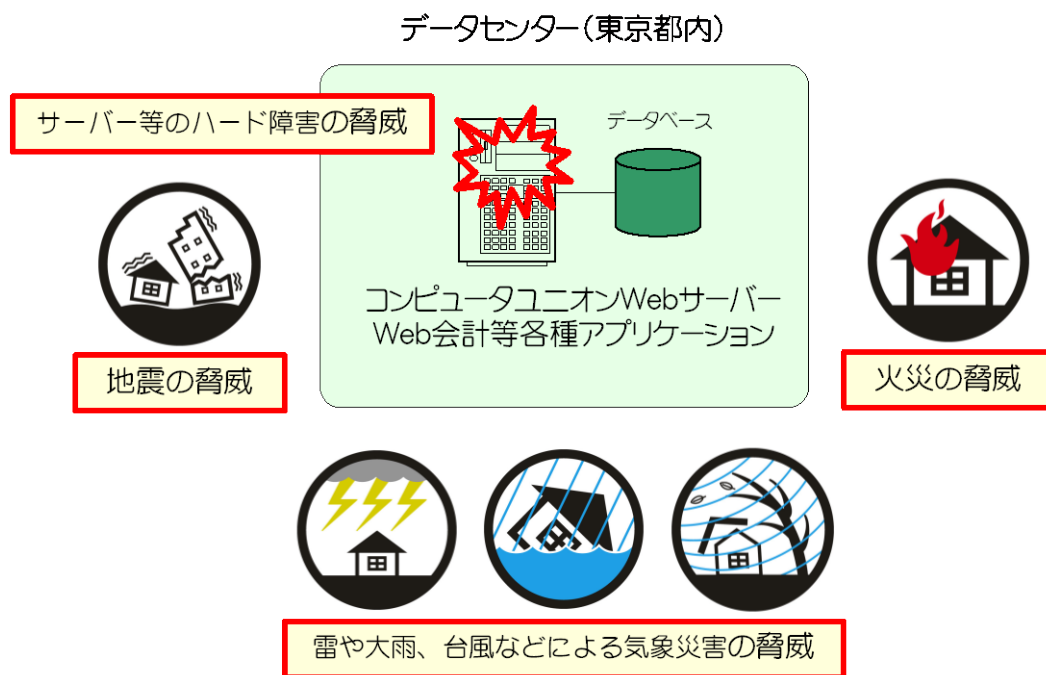
**(3) 盗聴の脅威**

インターネット上でのデータのやり取りはクレジットカード番号や個人情報なども安全に送受信することができる SSL 暗号化技術を利用し、さらに SSL サーバ証明書により安全性・信頼性を確保しています。

**(4) 成りすまし等の脅威**

Web 会計システムのプログラム作成においては、IPA（情報処理推進機構）のセキュアプログラミング講座に則ったプログラミング（XSS(クロスサイト・スクリプティング)、Script Insertion、SQL インジェクション、CSRF(クロスサイト・リクエスト・フォージェリ)、HTTP ヘッダインジェクション、セッションハイジャック等々）を行っており、Web アプリケーションの脆弱性を突いた攻撃への対応を備えたシステム構築を行っています。

**2. Web サーバー等における脅威**



**(1) 3重の会計データ保持により万全のデータ保全**

会計データは日々バックアップを取っており、データベースが格納されているサーバーとは別のサーバーにもバックアップを取っています。

さらに、ユーザ様におかれましてもユーザ様のパソコンに会計データをダウンロードし、保管することも可能です。そうすることにより、3重に会計データを保持することになります。

**(2) 24時間 365日監視のデータセンター**

Web 会計のサーバーは都内中心部にある最高水準の Tier1 レベルのデータセンターに置かれています。専任のエンジニアが 24 時間 365 日、常勤し監視しているので、万が一の天災はもちろん、障害によるサーバーおよびネットワークのトラブル時も敏速に察知し対応できる体制を整えております。

### (3)稼働率 100%保障

利用するサーバーは専用サーバーで稼働率 100%保障の SLA（品質保証制度）が導入されている信頼性の高いサーバーです。

データセンターにおいては、情報資産に対する不正侵入、漏洩、改ざん、紛失、不正使用、不正開示等が発生しないよう、データセンター（及び情報システム設置エリア）の入退室及び装置・機器等の管理を徹底しています。

### 3. ユーザ様における対策

ユーザ様にも最低 6 ヶ月ごとのパスワード変更を行ってもらい、権限のない方のシステムの使用が無いようにいただくとともに、利用者 ID、パスワードの管理に十分ご注意ください。

また、会計データを適切に扱っていただけるよう、下記の通りアクセス権限の設定が可能です。

～ 設定できる権限 ～

① 基本処理	(登録 更新 削除 実行 )
② 日次処理	(登録 参照 更新 削除 実行 設定)
③ 帳票照会	( 参照 )
④ 帳票印刷	( 実行 )
⑤ 月次処理	( 実行 設定)
⑥ 決算処理	( 実行 )
⑦ 予算/残高	(登録 参照 更新 実行 )
⑧ 補処理	( 設定)
⑨ 伝票設定	( 設定)
⑩ 環境設定	( 設定)



【アクセス権限設定画面】